

これまでの演目

- 二〇一〇年度 素囃子神舞  
「末広かり」  
「悪太郎」
- 二〇一一年度 「節分」  
「柑子」  
「小傘」
- 二〇一二年度 素囃子神舞  
「福の神」  
「釣針(囃子入)」
- 二〇一三年度 「川上」  
「首引」
- 二〇一四年度 「蚊相撲」  
「舟渡聲」
- 二〇一五年度 「佐渡狐」  
「二人袴」
- 二〇一六年度 「菖山伏」  
「文荷」  
「六地藏」

# キラリ☆ふじみ 錦秋狂言 万作の会

## 萩大名 はぎだいみょう ぼうしぼり 棒縛

2017年10月17日  
[火]

開演 19時00分  
開場 18時30分

富士見市民文化会館  
キラリ☆ふじみメインホール

お問い合わせ

富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

TEL 049-268-7788

http://www.kirari-fujimi.com/



野村萬斎 のむらまんざい

野村万作 のむらまんざく

### 会場

富士見市民文化会館  
キラリ☆ふじみメインホール

### チケット料金(全席指定)

一般 四五〇〇円  
ペア券 八五〇〇円  
学生 二〇〇〇円

\*身体障害者手帳をお持ちの方 (窓口のみ) 三五〇〇円

### チケット発売開始日

#### 「予約・購入方法」

- 二〇一七年 ① キラリ☆ふじみ 窓口「9時〜21時」 5日9時より
- 八月五日「土」 ② オンライン予約 <http://www.kirari-fujimi.com> 5日10時より
- ③ 電話 049-268-7788 「9時〜22時」 6日9時より

※未就学児童の入場はご遠慮ください。※開演後の入場は、指定された席にご案内できない場合がございます。※団体での鑑賞も承っております。詳しくはお問い合わせください。

### チケット取扱い・お問合せ

富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ  
〒354-0021  
埼玉県富士見市大字鶴馬1803-11  
TEL 049-268-7788  
(電話予約9時〜22時・窓口取扱い9時〜21時)  
URL <http://www.kirari-fujimi.com>  
(WEB予約・販売あり)

### 託児サービス

小さなお子様を、開場時間より  
終演までお預かりいたします。  
対象 1歳以上、未就学児  
定員 5名(申込順)  
料金 500円  
締切 10月10日「火」  
申込み キラリ☆ふじみ  
049-268-7788

主催：公益財団法人キラリ財団

平成29年度

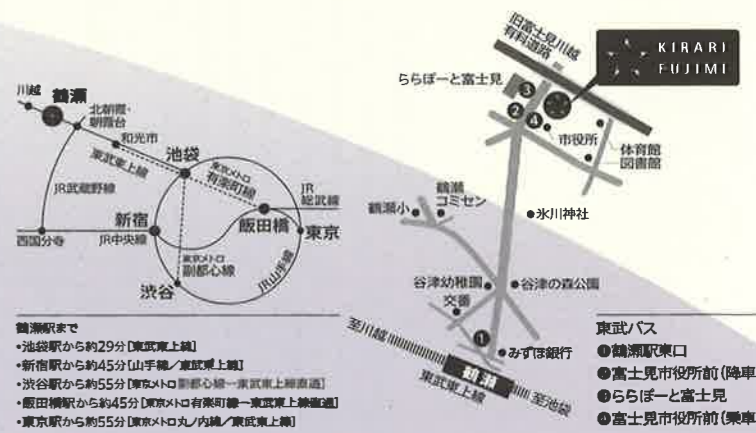
文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



### 【交通のご案内】

電車 ● 最寄駅=東武東上線「鶴瀬」駅まで池袋より準急で29分。東口より徒歩20分。東口バス乗り場(暫定広場)から東武バス「ららぽーと富士見」行き、または市内循環バス「富士見市役所」行きのご利用が便利です。乗車時間約5分。バス停から徒歩約3分。「志木」「ふじみ野」各駅からも「ららぽーと富士見」行きバスが出ています。

お車 ● 富士見川越バイパス「富士見市街出口」を降りてすぐ。富士見市役所隣り。駐車場(無料)は台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



KIRARI  
FUJIMI



# 至芸の狂言師たちが織りなす、伝統芸能の神髄。

毎回、大変好評をいただいている「万作の会」の狂言公演。

芸歴八十年を超えてもなお、その芸を追及し続ける人間国宝・野村万作、映画や現代劇など狂言以外にも多彩な才能を発揮する野村萬齋を中心に、狂言の多彩な魅力をあますところなくお届けします。

秋の夜長にお贈りする今回は、滑稽味あふれる掛け合いが見ものの『萩大名』と、

海外でも上演されることの多い『棒縛』。

いずれも狂言を代表する二曲です。

上演前には、野村萬齋による「解説」がございます。初めての観劇の方には、狂言の世界に親しみやすく、お馴染みの方にはより深くお楽しみいただけるよう、狂言の魅力や演目について丁寧にお話しします。六五〇年という時間の中で磨かれた、伝統芸能の世界を心ゆくまで堪能ください。

## 番組

解説 野村 萬齋

### 萩大名

大名 野村 万作

太郎冠者 中村 修一

亭主 深田 博治

後見 飯田 豪

### 棒縛

太郎冠者 野村 萬齋

主 高野 和憲

次郎冠者 野村 太郎

後見 内藤 連

## 萩大名 はぎだいみょう

近々都から帰国することになった田舎大名が、太郎冠者の案内で、とある庭園に萩の花見に出かける。風流者の亭主が、来客に必ず一首所望することを知っている太郎冠者は、

「七重八重 九重とこそ思ひしに

十重咲きいづる 萩の花かな」という

聞き覚えの歌を大名に教えておく。

見事な庭を楽しんだ後、いよいよ

歌を詠むことになるが、大名は…。

実力はあっても風流に欠ける大名を

風刺するだけでなく、

無邪気で大らかな人物として

描くところに狂言らしさがある作品です。

のどかな風情が漂う舞台を、

ごゆっくりお楽しみください。

## 棒縛 ぼうしばり

二人の家来が、留守番中に酒蔵の酒を盗み飲んでいると知った主人は、太郎冠者を棒に、次郎冠者を後ろ手に縛って出かけてしまう。それでも酒が飲みたい二人は知恵を絞り、縛られたまま酒を飲むことについて成功する。酔った二人が謡えや舞えやと大騒ぎしていると…。

自由の利かない手で酒蔵の戸を開けたり、舞を舞ったりと、遊び心に裏付けられた自由さがある作品です。観ているこちらも心楽しくなる、狂言の代表作の一つです。



### 野村万作

のむらまんとく

一九三一年生。重要無形文化財各個指定保持者（人間国宝）、文化功労者。祖父故初世野村萬齋及び父故6世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。狂言の秘曲である『釣狐』の演技で芸術祭大賞を受賞した他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、旭日小綬章等多くの受賞歴を持つ。国内外で狂言普及に貢献し、ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。古典はもとより新しい試みにもしばしば取り組み、代表作に『月に憑かれたヒエロ』『子午線の祀り』『秋江』『法螺侍』等がある。



### 野村萬齋

のむらまんざい

一九六六年生。野村万作の長男。祖父故6世野村万蔵及び父に師事。重要無形文化財総合指定者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ざさる乃座」主宰。国内外の狂言・能公演はもとより、現代劇や映画の主演、古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞等を受賞。世田谷パブリックシアター芸術監督。

撮影 政川慎治  
デザイン 松井雄一郎・岸木麻理子